

平成24年度（第2回）二宮町文化財保護委員会議 会議録

日 時 平成25年3月25日（月） 10:00～11:45

場 所 ラヂアン マルチルーム1

出席者 （文化財保護委員） 奥村清委員、加藤孝次委員、杉山幾一委員、
西山明子委員、山口眞弘委員
（事務局） 宮川参事兼生涯学習課長 志賀生涯学習班長、
二見主事 中山文化財保護事務嘱託員

欠席者 （文化財保護委員） 橘川卓司委員

傍聴者 なし

資 料 （1）平成24年度文化財保護関係事業報告および予算執行状況について
（2）平成24年度バーチャル郷土館の更新状況について
（3）文化財保護委員会調査研究事業「にのみやの講」について

1、開会

2、加藤文化財保護委員長挨拶

3、議題

（1）平成24年度文化財保護関係事業報告および予算執行状況について
事務局より、文化財保護関係事業報告および予算執行状況を説明。

（委 員）発掘調査が1件なされていますが、何か発見されましたか。

（事務局）奈良・平安時代の住居址と土器片がいくつか出土しました。詳細については現在まとめており、報告書という形で発表予定です。

（委 員）東大果樹園の跡地では貝化石がたくさん見つかるということですが、これまで調査をしていますか。また今後の土地利用については決まっているのでしょうか。

（事務局）ここは諏訪脇遺跡と呼ばれ、昭和47・48年に横穴墓等の調査が行われました。現在土地の取得は済んでいます。新たな調査は実施しておらず、具体的な利用計画もまだありません。

（委 員）ここには二宮層の露頭がありますので、もし整地をするようなら教育委員会で調査をしてほしいですね。

（委 員）万が一教育委員会が知らないうちに開発計画等が進められ工事の手が加えられてしまうと学術的な価値がなくなってしまうので、庁内でよく連絡を取り、工事前に調査を行い、記録・保存に努めていただきたい。

(2) 平成24年度バーチャル郷土館の更新状況について

事務局より内容の更新予定について説明。

(委員) バーチャル郷土館の中で『二宮町郷土誌』を紹介しているそうですが、町で発行された郷土誌はこれ以前にもありますよね。

(事務局) 内容はそれぞれ違いますが、昭和15年と昭和31年にも自然や風土、歴史や民俗などについて書かれた『二宮町郷土誌』が発行されています。

(委員) 現在発行している『二宮町郷土誌』は先人たちの調査研究に負うところも多いと思いますので、ぜひ昔の書籍についても触れて、先人に敬意を表してほしいものです。

(事務局) わかりました。来年度の更新時に書き加えます。

(3) 文化財保護委員会調査研究事業「にのみやの講」について

事務局より『にのみや再発見6』の出版について説明。

(事務局) いよいよ平成25年度に出版することになりました。町民の皆さんに親しんでいただけるような本になればと願っております。

(事務局) ページ数につきましては平成17年度発行の『にのみや再発見5』と同じ110ページの予定です。原稿が出揃った段階でページ数の調整が必要になるかと思いますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

(委員) 参考文献、引用文献などは巻末にまとめるのではなく、文章ごとに載せるのが良いでしょう。

(委員) 特に引用文献については明確に出典を記さなければいけませんね。

(委員) お互いできあがった原稿をもとに検討しましょう。

4、閉会